

第4回酒田市史跡山居倉庫保存活用計画策定委員会 議事概要

開催日時：令和4年10月25（火）9：30～11：30

開催場所：酒田市民会館「希望ホール」3階 小ホール

事務局	司会あいさつ。
-----	---------

1 開会

事務局	<p>開会あいさつ。</p> <p>欠席委員及びリモート参加委員の報告。</p> <p>欠席：北野委員、河村委員</p> <p>リモート参加：渋谷、鈴木、小野（オブザーバー）</p>
-----	---

2 教育長あいさつ

3 協議事項

事務局	清野副委員長へ議事進行を移す。
-----	-----------------

（1）第3回委員会協議結果に対する事務局検討内容について

事務局：川島	<p>事務局より資料説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山居橋の保存活用のルールについて維持管理を続けていく。 ・緩衝地帯の河川の取扱いについて、河川も入れることにする。 ・今回の委員会後に文化庁と協議を進めながら現状変更の取り扱いを次会報告する。
一同	了承。

（2）「活用」（案）について

事務局：川島	事務局より資料説明。
平山委員	<p>追加資料として今月号の日本建築学会論文集に掲載した論文を配布した。</p> <p>1号棟・11号棟とそれ以外は内部の構造が違っている。この2棟のみ内部周囲の壁、柱の上下にブレース（方杖材）が配されている。庄内地震直後に国及び県から助言を受けて耐震のためこの方杖材を入れた。</p> <p>震災・災害の記録を普段使いの中で見てもらえるように伝えることがよい。活用公開の中でこの地域がどういう災害があって今日があるということを示してもらいたい。1号棟・11号棟とほかの建物の違いが分かるように壁をみせてほしい。</p>
事務局：川島	展示計画のほうに入れていきたい。
清野副委員長	市民に分かり易い展示を心掛けてほしい。

崎谷委員	新たな山居倉庫に関する見方は大事。現状で酒田近郊の子どもたちにどういった伝え方がなされているか教えてほしい。広報普及啓発、何をいつどのタイミングでやるか戦略的にやるとよい。来年ちょうど 130 年の節目になるので時流をとらえて情報発信をするとよい。
事務局：川島	中学校 1 年生が毎年総合学習で山居倉庫にきている。高校 1 年生が山居倉庫の活用を考えたレポートを作成している。ケヤキの樹勢回復を小学生と一緒にいった。今後も検討していきたい。
オブザーバー： 畑島	食と農の観点からの価値を最大限活用していくことが基本と考える。コミュニティをどう形成していくかが課題。滞在時間＝顧客満足、どうやって滞在時間を延ばしていくかが課題。現在 30 分くらいと思う。本を活用する、上越の無印良品は店内に本屋を組み込んでいて住民に喜んでもらっている。宿泊拠点としての機能、山居倉庫の事務棟部分を地域の生活部下を体感する宿泊機能、千葉で廃校を利用した簡易の宿泊機能をやっている。 山居倉庫とアートの取組、上越で海町アートをやっている。グリーンスローモビリティのまちづくりの活用で回遊性を生み出す。
井上委員	将来やるかやらないかは別にして議論をすべき内容は入っているか。
事務局：川島	ご意見をお願いしたい。
井上委員	観光・地域活性化はなんでも組み込める。宿泊は入っているという考えか、教えてほしい。
事務局：川島	宿泊までは考えていなかった。文化庁と協議になるが、入れられるものであれば検討したい。今後記載できるかどうか判断する。
井上委員	可能性があるものは挙げていた方がよいということか。
事務局：川島	そのように。
井上委員	宿泊は入れた方がよい。物販行為、酒蔵とかも含めてよいか。
文化庁：渋谷	可能性があるものは挙げてもらう。文化財として保存していくときに過度のストレスがかからないかの判断、改変する際に文化財としてどうかの検討が必要であるが、こういう希望もあるという計画でよい。 宿泊施設はある程度の基準が必要になり、山居倉庫がクリアできるかどうか、出入口があるかどうか、法律上の課題がある。
清野副委員長	本質的価値を損なわないような活用の仕方がよい。
井上委員	周辺地域の活用について、新井田川、最上川とのつながり、景観のつながりだけでなくイベントの活用も入れてほしい。商業施設との連携、動線につながりに課題がある、川沿いの道をつくるには課題があるが、文言として入れてはどうか。
荒木委員	「整備」のところにも関係するが、動線、駐車場・道路といったものの内容をどこに入れておくか。
事務局：川島	研究室棟など倉庫以外にも建物があるので幅広い意見をいただいて記載

	できるものは記載していきたい。
清野副委員長	図書館という意見もあったが、それに対する意見はあるか。
事務局：川島	消防法令の関係もあるので、検討していきたい。
清野副委員長	今回の委員の意見もふまえて検討すること。
中村委員	山居倉庫の価値として現状をそのままみせることも重要と考える。ウレタン吹付されているところについては、低温倉庫として使うことがよい。事務所棟はいろいろな使い方ができるのではないか。商業高校跡地について、飲食施設・販売店・現在の11・12号棟の観光物産館の機能・みどり農協産直施設を計画している。飲食と販売に関しては商業高校跡地に移すことで考えている。前面道路は10/26に4車線化が供用開始になる。大型バスは商業高校跡地の方に停めて山居倉庫まで歩いてもらう。そのための動線の工夫も考えていく。
井上委員	商業跡地との連携の中で営業行為的な施設は山居倉庫には作らないということか。
事務局：池田	整備についてはこれから作り込みをしていく予定。「機能に重複のないように」という言い方にとどめている。予算の関係もあるのでどのような種類の活用ができるか文化庁と協議をしながら進めていく。幅広い意見をお聞きしたこともふまえて計画書に盛り込みたいが、商業高校跡地と共倒れにならないようにしたい。決めつけはできないが事情はある。
清野副委員長	動線が重要になる。どういうところからみせるのがよいか重要。できた時は山居橋がメイン、今度は新内橋ができたあたりから入るようになる。新しい計画の整合性をふまえ活用の中で書いてほしい。
崎谷委員	p. 102は来訪者向けの記載が多い。地域コミュニティに資する内容も入れてはどうか。これからの時代にふさわしい地域の方と一緒にやっていくという文言を入れてはどうか。観光客が少ない時は地域の人が利用する。出島の活用は出島と対岸を連携しながらやっている。指定管理でやっているの、管理者の意向によって左右されるようであるが。
事務局：川島	再度検討し、入れるようにする。
山科委員	酒田市には北庄内地域通訳案内士がいるので活用してはどうか。駅前で自転車レンタルが実施されているので駅から来る人はそれを使って山居倉庫にきてもらうモデルコースの作成もよい。
事務局：川島	記載できるような方向で進めていく。
平山委員	商業施設がでていくのはどうか。歴史的建物・史跡の活用を考える上ではストーリーが必要。お寺・神社は近づいて神域をみて神聖さを感じながら参拝するという自然にできたストーリーがあり、お城は1回巡って天守閣に登ってみて満足して周りを見て帰る。山居倉庫は非常に特殊な建物で、ただお米が入っていた施設なのでどうか。商業施設があつてバスがつけられて買い物をしてケヤキ並木をみて一周すれば満足して帰るという

	ストーリーができていたと思うが。本質的な価値というのができていくが、山居倉庫の本質的な価値はなんなのか、米を保存していたということであるが、結果としては豊かな大地・ケヤキ並木の景観を見て感心してくれるということがストーリー性として大事で、来てくれた人がどう満足してくれるのかが重要。
事務局：川島	それらを考慮しながら展示計画も考えていく。
清野副委員長	他に意見があれば後ほど事務局へ出してください。

(3)「整備」(案)について

事務局：川島	事務局より資料説明。
平山委員	特に強く書いてほしいことが、火災に対する防御をもう少し書き込んでほしい。火災を起こさないということ、火災が起きた時にはすぐに消せるような体制になっているということ、ハード・ソフトの両方で体制を整えていくということをも明言してほしい。
事務局：川島	10章で緊急時の対応として総合的な防災計画をたてるということを書かせてもらっている。整合をとりながら書いていきたい。
荒木委員	歴史的景観の維持という観点で周辺住居の移転はここに示さなくてよいのか。例えば低温倉庫としての活用の中で裏手の道路をもう少し大きい車が入るようにするとか、ケヤキの横の住居を移転するとか。
事務局：川島	今のところは指定地内のことを書くので、入れなくてよいと考える。
清野副委員長	サイン計画について、サインを作りすぎると景観を損ねると考える。昨今のデジタル社会をふまえた活用、AR・VRの体験も可能であれば入れてほしい。この計画には動線が少し足りない。どこから入ってもらうのかを明確にした方が計画としてやりやすいので、考慮してほしい。
事務局：川島	サインに関しては次の段階に整備基本計画で検討していきたい。導線に関しては事務局で再度検討して次回委員会では入れたものを示したい。
清野副委員長	植生の保存管理委の中で松が出てこない。新井田川沿いの松を検討してほしい。
事務局：川島	どうやって植えられたかなどの含めながら、松についてももう少し踏み込んで記載できるようにしたい。
崎谷委員	高松にある四国村の例(民家博物館のようなところ)で、サインをコンパクトにしながらい音声ガイドを取入れて民家の景観を阻害しない形でうまくいった。それらもふまえてはどうか。 夜間の景観について、どのように計画書に記載すべきか議論してはどうか。現状の照明はいつ頃から行われているのか。橋の所に行くともぶしい、所管がどうなっているか。
事務局：川島	サインに関しては次の整備基本計画で検討する。 現在の夜間照明の所管は商工観光課で5、6年前に始めている。ライトア

	ップについて整備の中で計画に入れる。詳しくは整備基本計画で検討する。
崎谷委員	宿泊や滞在時間を延ばすとか交流の話もでているので、文化財の活用という観点から、夜の話も整備の中で取り込んでもよいのでは。具体的な話は難しいかもしれないが。
事務局：池田	ライトアップは宿泊をふやすための要素であり、防犯のためにも有効であると考えてるので、どのようにもりこむか検討する。
渡部委員	ケヤキ並木について、一番心配なのは倉庫の下に根が張っていること。側溝を基準にして根を全部切って防根シートを敷いて根が入らないようにしないとイケない。10mピッチでケヤキを植えておけばよいのだが、現状は5・6mくらい。1本ずつ間引くと景観が悪くなるので、5mくらいずつ切り詰めて4工区に分けて10年計画でやっていく、根の部分、高くなっている樹木を切っていく、敷石をとっていく。敷石があるときでないと重機が入れないので計画を密に練ってほしい。
事務局：池田	ケヤキ、クロマツの計画について、130年前に倉庫ができた時の並木は貧弱で若いケヤキであったはずなので、今の方がすばらしい景観を享受させてもらっている。そういった感動も込めながら記載していく。

(4)「運営・体制」(案)について

事務局：川島	事務局より資料説明。
県河川砂防	p.106、表10-1、許可権者が事務所長になっているが県知事にしてほしい。
事務局：川島	修正する。
平山委員	p.108、緊急時の対応について、日常的な管理運営について民間会社があがっていない。関係するのではないか。
事務局：川島	記載する。

(5)「施設の実施計画」(案)について

事務局：川島	事務局より資料説明。
平山委員	ガイドランスのあとの飲食販売は当該施設内の検討ととらえてよいか。
事務局：川島	よい。
平山委員	商業高校跡地との連携との関係はどうか。
中村委員	商業高校跡地は p.105 に記載があり、令和7年度共用開始を予定している。山居倉庫の飲食販売の検討はこの後に行う計画としている。必要かどうかも含めて検討する。
平山委員	今来訪している人は11・12号棟で買い物をしている。それを見ながら建物を見ている。ここの土地のモノを売って来訪者が買い物をして満足してもらっている。そういう流れをふまえ、飲食物販をどう考えるか、「あそこに行って買った」という感覚を、今後どうするか。全部を向こうに移

	すのどうかと、商業高校跡地で買い物をすると、向こうだけでよいという人もふえるのではないかと。中期の計画を含めてよく考えてほしい。
崎谷委員	タスクフォースチームを庁内でつくって、ブランディングやディレクションを協議して協議会の方へ持ち込むこともよいと思う。タスクフォースチームを設置してもらうことがよい。
事務局：池田	山居倉庫単体で考えるのではなく、山居倉庫と景観、山居倉庫と商業高校跡地、といった様々な隣接するもの、日和地区、駅前地区、湊、寺町、中町といった酒田市中心部全体を、どう歩いていってもらえるかを考えながら計画を進めていきたい。庁内でもそういう認識で協議している。タスクフォースチームをつくるかどうかは今後検討していきたい。
清野副委員長	いろいろな計画が動いている中で山居倉庫に特化した計画を作っているの、見えにくい状況もあるかと思う。そういった概要も委員の皆様には知らせて議論が活発になり、中身がわかるようにしてほしい。

(6)「経過観察」(案)について

事務局：川島	事務局より資料説明。
一同	特に意見なし。

4 その他

文化庁：渋谷	活用についてはこの施設自体がポテンシャルを持っているのでいろいろな意見をいただいてよかった。できること、できないことがあるが、なるべく多くの人から意見をいただいて、生きた文化財として後世に伝えていきたい。 運営体制のところ、関係者が多く、市役所の中でも多くの関係部局が関わってくるので、文化財を管理するということでは社会教育文化課がしっかりとしてほしい。文化財としてきちんと責任をもって社会教育文化課が関知する旨をしっかりと書いてほしい。 保存については委員の先生の意見を踏まえながら練り直してほしい。
事務局：川島	市民ワークショップを11/26と12/10の2回開催する予定。 山居倉庫をみてもらい、活用に関して提示して市民から意見をいただく。 また、全国的に活用をしている講師の方から活用例を講演していただく。

5 閉会

事務局	閉会のあいさつ
-----	---------